

監 査 報 告 書

平 成 22 年 2 月

兵 庫 県 監 査 委 員

兵監委報第2号
平成22年2月16日

兵庫県知事 井戸敏三様

兵庫県監査委員

印

松本義宏 (印)

天宅陸行 (印)

北林泰 (印)

小林喜文 (印)

監査の結果について

地方自治法第199条第9項の規定により、平成21年11月17日から22年2月10日までの間に実施した地方機関及び財政的援助団体等の監査の結果を別添のとおり提出します。

- 目 次 -

第1 監 査 の 実 施	-----	1
1 監 査 の 実 施 方 針	-----	3
2 監 査 の 対 象	-----	3
第2 監 査 の 結 果	-----	5
1 総 括	-----	7
2 指 摘 の 状 況	-----	7
3 主 な 指 摘 事 項	-----	10
4 留 意 ・ 改 善 ・ 要 望 事 項	-----	11
第3 指 摘 項 目 の 内 容	-----	13
1 地 方 機 関 等	-----	15
2 財 政 的 援 助 団 体 等	-----	22

第 1 監 査 の 実 施

1 監査の実施方針

(1) 定期監査

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が適正かつ効率的に行われているかを主眼として、重点監査項目に留意し監査を実施した。

(2) 財政的援助団体等監査

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、財政的援助等に係る出納及び出納に関連する事務の執行が適正に行われているかを主眼として、監査を実施した。

2 監査の対象

(1) 定期監査

監査の対象とした157地方機関等の名称及び監査の実施日は、次表のとおりである。

実施機関名	監査実施日
企画県民部 中播磨県民局	平成22年2月8日、2月9日
但馬県民局	平成22年2月2日、2月3日
淡路県民局	平成22年1月25日、1月26日
東京事務所	平成22年2月10日
健康福祉部 姫路こども家庭センター	平成22年2月9日
豊岡こども家庭センター	平成22年2月3日
県立こどもの館	平成22年1月22日
産業労働部 県立但馬技術高等学校	平成22年2月4日
県立姫路高等技術専門学院	平成22年2月10日
農政環境部 姫路家畜保健衛生所	平成22年2月10日
和田山家畜保健衛生所	平成22年2月4日
洲本家畜保健衛生所	平成22年1月29日
県土整備部 県立淡路景観園芸学校	平成22年1月28日
教育委員会 播磨西教育事務所 外6機関 東灘高等学校 外102校	平成21年12月1日、12月4日、12月11日、 12月22日、12月24日、平成22年1月13日、 1月14日、1月18日、1月19日、1月22日、 1月26日、1月28日、1月29日、2月3日、 2月4日、2月9日、2月10日
公安委員会 東灘警察署 外33署	平成21年12月1日、12月4日、12月11日、 12月22日、12月24日、平成22年1月19日、 1月22日、1月29日、2月4日、2月10日

(2) 財政的援助団体等監査

監査の対象とした団体の名称、監査の区分及び監査の実施日は、次表のとおりである。

実 施 団 体 名	監査の区分	監査実施日
公益財団法人 兵庫県青少年本部	出 え ん、補 助 金、公の施設の管理	平成21年11月19日
財団法人 兵庫県芸術文化協会	補助金、公の施設の管理	平成21年11月26日
財団法人 兵庫県職員互助会	補 助 金	平成21年11月27日
財団法人 阪神・淡路大震災復興基金	出 え ん、交 付 金	平成21年11月19日
財団法人 兵庫県住宅再建共済基金	出 え ん	平成21年11月26日
社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団	出 え ん、補助金、貸付金、公の施設の管理	平成21年11月17日
財団法人 ひょうご科学技術協会	出 え ん、補 助 金、公の施設の管理	平成22年 2 月 9 日
財団法人 兵庫県勤労福祉協会	出 え ん、補助金、貸付金、公の施設の管理	平成21年11月27日
財団法人 ひょうご産業活性化センター	出 え ん、補助金、交付金、貸付金、損失補償	平成21年11月19日
財団法人 兵庫県国際交流協会	出 え ん、補助金、交付金、負担金、貸付金、 公の施設の管理	平成21年11月19日
社団法人 兵庫みどり公社	補助金、交付金、貸付金、損失補償、公の施設の 管理	平成21年11月17日
財団法人 兵庫県まちづくり技術センター	出 え ん、補 助 金、交 付 金、公の施設の管理	平成21年11月27日
兵庫県土地開発公社	出 資、貸 付 金、利 子 補 給、債 務 保 証	平成21年11月17日
兵庫県道路公社	出 資、貸 付 金、債 務 保 証	平成21年11月26日
兵庫県住宅供給公社	出 資、補 助 金、交 付 金、負 担 金、貸 付 金、 損失補償、公の施設の管理	平成21年11月26日
株式会社 夢舞台	出 資、負 担 金、貸 付 金、公の施設の管理	平成22年 1 月 26 日
財団法人 兵庫県学校厚生会	補 助 金	平成21年11月27日
財団法人 兵庫県体育協会	出 え ん、補 助 金、公の施設の管理	平成21年11月27日

第 2 監 査 の 結 果

1 総括

今回の監査の結果、地方機関及び財政的援助団体等に対する指摘は、33機関等、59項目で、また、内容面では収入事務が32項目、支出事務が9項目で、両事務で全指摘件数の大半を占めている現状にある。

まず、収入については、大学・高校奨学資金貸付金返還金、港湾施設使用料等の収入未済があるほか、今回、監査の対象とした財政的援助団体等のうち、収入未済が生じている団体があることから、新規の滞納発生を防止し、個々の状況に応じた対策を積極的に講じることにより収入の促進に努められたい。

そのほか、指摘事項の中には基本的な事務処理誤りや確認漏れに起因しているものが多くあるため、日々の事務処理に当たっては基本に忠実に行うとともに、形式的なチェックに止まらず実効あるチェックができる体制を整備するなど、今後、同様の事務処理誤り等が生じることのないよう取り組まれたい。

なお、指摘事項のほかに、今回の監査を通じ、事務執行等に関してより効果的かつ効率的に推進していくための取組方策等について「留意・改善・要望事項」として取りまとめたので、今後の事務執行等に際して特段の配意を願いたい。

2 指摘の状況

(1) 定期監査

地方機関等ごとの指摘項目数は、次表のとおりである。

機 関 名	予算執行	収 入	支 出	財 産	工事事務	契約事務	その他	合 計	指摘項目の内容
中播磨県民局		3	1	2				6	15頁
但馬県民局		3	2	2	1	1		9	16頁
淡路県民局	1	1		2		2		6	17頁
姫路こども家庭センター		1						1	18頁
県立姫路高等技術専門学院							1	1	18頁
播磨西教育事務所		1	1					2	18頁
但馬教育事務所		1						1	18頁
淡路教育事務所		1						1	19頁
県立コウノトリの郷公園				1				1	19頁
東灘高等学校		1						1	19頁
神戸工業高等学校		1						1	19頁
湊川高等学校		1						1	19頁
尼崎小田高等学校			1					1	19頁
神崎工業高等学校		1						1	19頁
尼崎北高等学校		1						1	20頁
尼崎西高等学校		1						1	20頁
西宮南高等学校			1					1	20頁
西宮今津高等学校	1							1	20頁
西宮香風高等学校		1						1	20頁
芦屋高等学校			1					1	20頁
宝塚高等学校			1					1	20頁

機 関 名	予算執行	収 入	支 出	財 産	工事事務	契約事務	その他	合 計	指摘項目の内容
川西高等学校		1						1	20頁
有馬高等学校		1						1	21頁
姫路北高等学校		1						1	21頁
飾磨工業高等学校		1						1	21頁
豊岡高等学校		1						1	21頁
香住高等学校				1				1	21頁
青雲高等学校		1				1		2	21頁
合 計 (28機関)	2	24	8	8	1	4	1	48	-

なお、次の地方機関等については指摘はなかった。

企画県民部	東京事務所
健康福祉部	豊岡子ども家庭センター、県立こどもの館
産業労働部	県立但馬技術大学校
農政環境部	姫路家畜保健衛生所、和田山家畜保健衛生所、洲本家畜保健衛生所
県土整備部	県立淡路景観園芸学校
教育委員会	県立南但馬自然学校、県立但馬やまびこの郷、県立歴史博物館、御影高等学校、神戸高等学校、兵庫工業高等学校、神戸北高等学校、神戸甲北高等学校、神戸鈴蘭台高等学校、夢野台高等学校、兵庫高等学校、長田高等学校、長田商業高等学校、須磨東高等学校、須磨友が丘高等学校、北須磨高等学校、舞子高等学校、星陵高等学校、神戸商業高等学校、伊川谷北高等学校、伊川谷高等学校、神戸高塚高等学校、尼崎工業高等学校、尼崎稲園高等学校、尼崎高等学校、武庫荘総合高等学校、鳴尾高等学校、西宮高等学校、西宮北高等学校、西宮甲山高等学校、伊丹高等学校、伊丹西高等学校、伊丹北高等学校、国際高等学校、宝塚東高等学校、宝塚北高等学校、宝塚西高等学校、川西緑台高等学校、川西明峰高等学校、川西北陵高等学校、猪名川高等学校、北摂三田高等学校、三田西陵高等学校、三田祥雲館高等学校、姫路別所高等学校、姫路東高等学校、姫路工業高等学校、姫路西高等学校、姫路飾西高等学校、姫路商業高等学校、姫路南高等学校、網干高等学校、家島高等学校、夢前高等学校、神崎高等学校、福崎高等学校、香寺高等学校、豊岡総合高等学校、日高高等学校、出石高等学校、村岡高等学校、浜坂高等学校、生野高等学校、和田山高等学校、八鹿高等学校、但馬農業高等学校、洲本高等学校、洲本実業高等学校、津名高等学校、淡路高等学校、淡路三原高等学校、芦屋国際中等教育学校、視覚特別支援学校、神戸聴覚特別支援学校、こばと聴覚特別支援学校、姫路聴覚特別支援学校、豊岡聴覚特別支援学校、淡路聴覚特別支援学校、神戸特別支援学校、阪神特別支援学校、こやの里特別支援学校、上野ヶ原特別支援学校、高等特別支援学校、姫路特別支援学校、出石特別支援学校、和田山特別支援学校、淡路特別支援学校
公安委員会	東灘警察署、灘警察署、葦合警察署、生田警察署、兵庫警察署、長田警察署、須磨警察署、垂水警察署、神戸水上警察署、神戸西警察署、神戸北警察署、有馬警察署、芦屋警察署、西宮警察署、甲子園警察署、尼崎南警察署、尼崎東警察署、尼崎北警察署、伊丹警察署、川西警察署、宝塚警察署、三田警察署、姫路警察署、飾磨警察署、網干警察署、福崎警察署、朝来警察署、養父警察署、豊岡南警察署、豊岡北警察署、美方警察署、洲本警察署、淡路警察署、南あわじ警察署

(2) 財政的援助団体等監査

財政的援助団体等の指摘項目数は、次表のとおりである。

団 体 名	収 入	支 出	経理処理	経営成績	合 計	指摘項目の内容
財団法人 阪神・淡路大震災復興基金	1				1	22頁
社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団	1		1		2	22頁
財団法人 ひょうご産業活性化センター	1	1			2	22頁
兵庫県住宅供給公社	5				5	22頁
株式会社 夢舞台				1	1	23頁
合 計 (5 団体)	8	1	1	1	11	-

なお、次の財政的援助団体等については指摘はなかった。

公益財団法人兵庫県青少年本部、財団法人兵庫県芸術文化協会、財団法人兵庫県職員互助会、財団法人兵庫県住宅再建共済基金、財団法人ひょうご科学技術協会、財団法人兵庫県勤労福祉協会、財団法人兵庫県国際交流協会、社団法人兵庫みどり公社、財団法人兵庫県まちづくり技術センター、兵庫県土地開発公社、兵庫県道路公社、財団法人兵庫県学校厚生会、財団法人兵庫県体育協会

3 主な指摘事項

指摘のあった33機関等、59項目のうち、主な指摘事項とその内容は次のとおりである。

(1) 収入の促進について

200万円以上の県税高額滞納等については、以下のとおりである。

- ア 200万円以上の県税高額滞納は、72,501,191円となっている（中播磨県民局）
- イ 港湾施設使用料等の収入未済額は、35,873,218円となっている（中播磨県民局17,289,563円、淡路県民局18,583,655円）
- ウ 大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額は、453,835,760円となっている（播磨西教育事務所392,837,240円、但馬教育事務所45,345,800円、淡路教育事務所15,652,720円）
- エ 割賦設備償還金等の収入未済額は、754,198,292円となっている（財団法人ひょうご産業活性化センター）
- オ 公社住宅に係る家賃等の収入未済額は、550,990,798円となっている（兵庫県住宅供給公社）
- カ 公社が県営住宅の維持管理業務契約に基づき、県から収納事務の委託を受けた県営住宅使用料等の収入未済額は、1,018,478,304円となっている（兵庫県住宅供給公社）。

(2) 河川占用料等の過少調定について

国直轄区間の河川にかかる水利使用について、国の占用許可に基づき県が流水占用料及び河川占用料の調定を行っているが、取水施設の占用面積が増加していたにもかかわらず、増加分については平成21年度分のみ調定し、過年度分（17年度～20年度分）を調定しなかったため、河川占用料が、4件、710,000円過少調定となっていた。

このほか、道路橋りょう費負担金の過少調定が、1件、360,360円、光熱水費等負担金の過少調定が、5件、116,594円あった。

(3) 人件費の支給事務について

期末手当及び勤勉手当は、基準日（6月1日及び12月1日）に職員が育児休業中であっても、基準日に対応する期間内に出産にかかる特別休暇を取得している期間がある場合には支給しなければならないのに、これを支給しなかったため、期末手当が、2件、748,203円、勤勉手当が、2件、395,283円支給漏れとなっていた。

このほか、期末手当等の支給誤りが、15件、888,551円あった。

(4) 入札・契約事務について

一般競争入札を実施する場合は、入札に参加しようとする者から、入札金額の100分の5以上の入札保証金を徴収しなければならないが、コンピュータシステム一式の賃貸借に係る一般競争入札において、これを免除していた。

また、この賃貸借にはコンピュータソフトの開発が含まれているため、契約金額の100分の10以上の契約保証金を徴収しなければならないが、これを免除していた。

4 留意・改善・要望事項

財務に関する事務の執行等に関連した留意・改善・要望事項は次のとおりである。

(1) 収入事務の適正化について

今年度、収入事務を重点監査項目として濃密な監査を実施しているが、今回の監査報告の中で主な指摘事項に記載した河川占用料の過少調定については、国が行った占用許可の内容を十分確認していなかったことにより占用面積の増加を漏らしたことが、結果として過少調定につながったものである。

このほか、道路橋りょう費負担金の過少調定、光熱水費等負担金の過少調定及び道路占用料等の調定遅れを指摘しているが、収入事務の適正化は収入の確保につながるものであることから、関係職員は法令等に基づき事務処理を忠実に行うことはもとより、自己点検を心がけるとともに、組織全体のチェック体制を構築されたい。

(2) 交通事故の防止について

今回の監査において、自損事故等で公用車を損傷しているものが3件あり、その原因は、入庫時の接触など、いずれも運転の際の不注意によるものであると見受けられた。

事故の主な原因が相手方にあるものや損傷額が少額のものを含めると、公用車の交通事故は依然として多数発生していることから、公用車を運転する職員は、細心の注意をもって運転に当たるとともに、各所属においては、効果的な交通安全研修の実施等により、職員の交通安全意識の高揚等を図ることはもとより、管理監督職が職員に対してきめ細かな指導を日頃より継続して行うことにより、交通事故の防止に努められたい。

(3) 入札・契約事務の適正化について

主な指摘事項に記載しているが、コンピュータシステム一式の賃貸借に係る契約については、相手方の責に帰する理由で契約解除を行ったが、契約保証金を免除したことにより、違約金へ充当ができなかったため、結果として違約金が収入未済となっていた。

また、契約事務において、契約保証金の未徴収が1件、契約保証金の不足が2件あった。

こうした初歩的なミスが依然として生じていることから、関係職員に対し研修をより積極的に行うこと等により、職員一人ひとりが入札・契約事務の重要性を認識するよう指導するなどして入札・契約事務を適正に執行されたい。

(4) 株式会社夢舞台の経営改善について

株式会社夢舞台に係る平成20年度の決算は、ホテルの直営化のためのマネジメント契約解約に伴う特別損失約1億6千万円を計上したこと等により、約1億9千万円の当期損失を生じており、その結果、未処理損失は約14億円となっている。

平成21年度からの淡路夢舞台施設群に係る管理運営の一元化に伴い、ホテルと県立施設との連携による一体的・効果的な集客対策や、ホテルの直営化等による経費節減を推進できることから、より一層の経営改善を図り、安定的な黒字経営を行うことにより、累積損失の解消を図られたい。

(5) 財政的援助団体等に係る収入の促進について

財政的援助団体等の収入未済については、主な指摘事項にも記載しているとおり総額約23億円で多額となっている。

財政的援助団体等は、県行政の実施機関としての役割を担っていることから、事業を円滑に推進していくためには収入の確保が必要であるので、引き続き収入の促進に努めるとともに、所管部局においても適切な指導を行われたい。

第 3 指 摘 項 目 の 内 容

1 地方機関等

企画県民部関係

中播磨県民局

総務室

物品の損傷について

平成21年4月17日に自損事故により、公用車1台を損傷していた。

姫路県税事務所

収税事務について

平成21年度（10月末現在）における200万円以上の県税高額滞納は、前年度同期と比較すると、人数、滞納額はいずれも減少しているものの、その人数は12人、総額は72,501,191円である。

姫路農林水産振興事務所

経理事務について

工事請負費（部分払金）が、1件、158,322円過大支出となっていた。

姫路土木事務所

1 収入の促進について

平成21年度（10月末現在）における港湾施設占用料等の収入未済は、前年度同期と比較すると、収入未済額は減少しているものの、その件数は105件、総額は17,289,563円で、うち滞納繰越分は、48件、13,582,258円である。

2 占・使用許可事務について

- (1) 平成21年3月までに許可期間が満了した河川占用のうち、21年10月末現在許可更新手続き未了のものが2件ある。
- (2) 河川占用料が、4件、710,000円過少調定となっていた。

但馬県民局

総務室

- 1 物品の損傷について
平成21年3月11日に衝突事故により、公用車1台を損傷していた。
- 2 管理事務について
使用許可のない電線を共架されている電力柱が、9本あった。

豊岡健康福祉事務所

- 1 経理事務について
母子寡婦福祉資金特別会計で調定すべき母子寡婦福祉資金貸付金過年度過払金返納金、1件、90,000円が、一般会計で調定されていた。
- 2 契約事務について
自家発電装置設置に係る契約で、契約保証金の徴収等をしていない契約が、1件（契約額3,234,000円）あった。

豊岡土木事務所

- 1 経理事務について
 - (1) 道路占用料等（6件、723,650円）の調定が、4か月から3年以上遅れ、平成21年8月17日となっていた。
 - (2) （節）備品購入費で支出すべきシャーピン自動装填装置の購入代金、2件、682,500円が、（節）需用費で支出されていた。
 - (3) 道路橋りょう費負担金が、1件、360,360円過少調定となっていた。
 - (4) 負担金（雪寒道路対策事業にかかる県負担金）が、8件、158,550円過大支出となっていた。
- 2 工事関係事務について
通常砂防事業の設計が、1件、306,600円過大設計となっていた。

淡路県民局

総務室

契約事務について

庁舎設備維持管理業務委託に係る契約で、契約保証金の不足している契約が、1件（不足額188,500円）あった。

洲本県税事務所

予算執行について

平成21年度予算で支出すべき需用費（消耗品購入代金）、2件、51,503円が、20年度予算で支出されていた。

洲本農林水産振興事務所

管理事務について

占用許可のない電線を共架されている電力柱が、4本あった。

洲本土木事務所

1 収入の促進について

平成21年度（10月末現在）における港湾施設使用料等の収入未済は、前年度同期と比較すると、収入未済額は増加しており、その件数は70件、総額は18,583,655円で、うち滞納繰越分は、56件、15,070,875円である。

2 占・使用許可事務について

平成21年3月に許可期間が満了した港湾施設占用のうち、21年10月末現在許可更新手続き未了のものが2件ある。

3 契約事務について

ダム管理設備保守点検業務委託に係る契約で、契約保証金の不足している契約が、1件（不足額751,885円）あった。

健康福祉部関係

姫路こども家庭センター

収入の促進について

平成21年度（10月末現在）における児童福祉施設弁償金等の収入未済は、前年度同期と比較すると、件数、収入未済額はいずれも増加しており、その件数は556件、総額は8,362,950円で、うち滞納繰越分は、424件、6,904,534円である。

産業労働部関係

県立姫路高等技術専門学院

職業訓練生の充足について

平成21年度の金属塗装科及び建築施工技術科における職業訓練生の定員に対する入校率が46.7%及び40.0%と著しく低調である。

教育委員会関係

播磨西教育事務所

1 収入の促進について

平成21年度（10月末現在）における大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済は、4,831件、総額は392,837,240円で、うち滞納繰越分は、4,580件、368,145,170円である。

2 経理事務について

期末手当が、1件、169,043円過少支給となっていた。

但馬教育事務所

収入の促進について

平成21年度（9月末現在）における大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済は、前年度同期と比較すると、件数、収入未済額はいずれも増加しており、その件数は692件、総額は45,345,800円で、うち滞納繰越分は、681件、44,571,090円である。

淡路教育事務所

収入の促進について

平成21年度（10月末現在）における大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済は、前年度同期と比較すると、件数、収入未済額はいずれも増加しており、その件数は229件、総額は15,652,720円で、うち滞納繰越分は、212件、14,327,720円である。

県立コウノトリの郷公園

物品の損傷について

平成20年11月13日に接触事故により、公用車1台を損傷していた。

東灘高等学校

授業料の徴収状況について

平成21年度（8月末現在）における全日制高校授業料の納期内納付率は、85.6%で低率であり、また、全日制高校授業料の収入未済額は、70件、643,500円である。

神戸工業高等学校

授業料の徴収状況について

平成21年度（8月末現在）における定時制高校授業料の納期内納付率は、83.7%で低率である。

湊川高等学校

授業料の徴収状況について

平成21年度（8月末現在）における定時制高校授業料の納期内納付率は、71.7%で低率である。

尼崎小田高等学校

経理事務について

期末手当等が、2件、303,601円過大支給となっていた。

神崎工業高等学校

授業料の徴収状況について

平成21年度（8月末現在）における定時制高校授業料の納期内納付率は、81.6%で低率である。

尼崎北高等学校

授業料の徴収状況について

平成21年度（8月末現在）における全日制高校授業料の収入未済額は、55件、646,200円で、うち滞納繰越分は、32件、329,700円である。

尼崎西高等学校

授業料の徴収状況について

平成21年度（8月末現在）における全日制高校授業料の納期内納付率は、87.2%で低率であり、また、全日制高校授業料の収入未済額は、124件、1,217,700円で、うち滞納繰越分は、30件、297,000円である。

西宮南高等学校

経理事務について

期末手当等が、2件、559,490円支給漏れとなっていた。

西宮今津高等学校

予算執行について

予算令達額を超えて支出負担行為を行っているものが、1件あった。

西宮香風高等学校

授業料の徴収状況について

平成21年度（8月末現在）における定時制高校授業料の納期内納付率は、83.3%で低率であり、また、定時制高校授業料の収入未済額は、882件、2,777,700円で、うち滞納繰越分は、671件、1,969,600円である。

芦屋高等学校

経理事務について

期末手当が、1件、209,422円過少支給となっていた。

宝塚高等学校

経理事務について

期末手当等が、2件、583,996円支給漏れとなっていた。

川西高等学校

経理事務について

雑入（行政財産の使用許可に伴う光熱水費等）が、5件、116,594円過少調定となっていた。

有馬高等学校

授業料の徴収状況について

平成21年度（8月末現在）における定時制高校授業料の納期内納付率は、86.0%で低率である。

姫路北高等学校

授業料の徴収状況について

平成21年度（10月末現在）における定時制高校授業料の納期内納付率は、89.6%で低率である。

飾磨工業高等学校

授業料の徴収状況について

平成21年度（10月末現在）における定時制高校授業料の納期内納付率は、86.7%で低率である。

豊岡高等学校

授業料の徴収状況について

平成21年度（9月末現在）における定時制高校授業料の納期内納付率は、86.4%で低率である。

香住高等学校

公有財産の損傷について

平成20年11月2日に座礁事故により、船舶1隻を損傷していた。

青雲高等学校

1 収入の促進について

平成21年度（8月末現在）における違約金の収入未済は、1件、3,036,600円で、全額が滞納繰越分である。

2 契約事務について

コンピュータシステム一式の賃貸借に関する契約で、入札保証金及び契約保証金の徴収等をしていない契約が、1件（契約額30,366,000円）あった。

2 財政的援助団体等

財団法人阪神・淡路大震災復興基金

収入の促進について

平成20年度末現在における民間賃貸住宅家賃負担軽減事業補助等の過払による未収金（貸倒引当金計上額を除く。）は、65件、1,322,993円である。

社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団

1 未収金について

平成20年度末現在における未収金（現年度の診療報酬等を除く。）は、159件、1,257,000円（過少計上額を含む。）である。

2 経理事務について

未収金が、1件、107,830円過少計上となっていた。

財団法人ひょうご産業活性化センター

1 収入の促進について

平成20年度末現在における割賦設備償還金等の収入未済額は、169件、754,198,292円である。

2 経理事務について

住居手当等が、3件、138,253円過大支給、8件、68,232円過少支給となっていた。

兵庫県住宅供給公社

1 収入の促進について

- (1) 平成20年度末現在における公社住宅に係る家賃及び割賦金（分譲住宅入居者償還金、共益費）の収入未済額は、404,895,032円で、うち6か月分以上の滞納者は、297人で、その総額は、262,076,982円である。
- (2) 平成20年度末現在における賃貸住宅の団地等に設置した駐車場に係る使用料等の収入未済額は、45,591,271円で、うち6か月分以上の滞納者は、265人で、その総額は、37,606,747円である。
- (3) 平成20年度末現在における賃貸住宅等の入居者が負担すべき経費の収入未済額は、97,941,821円で、うち過年度分の滞納者は、501人で、その総額は、89,924,884円である。
- (4) 平成20年度末現在における分譲住宅の延払割賦金の収入未済額は、1件、2,562,674円である。

2 県から委託を受けた県営住宅使用料等の収納の促進について

平成20年度（21年5月末現在）における県営住宅使用料等の収入未済額は、1,018,478,304円で、うち6か月分以上の滞納者は、1,991人で、その総額は、801,762,404円である。

株式会社夢舞台

経営成績について

平成20年度の損失は、194,228,659円となっており、この結果、未処理損失は1,396,583,902円となっている。